

指定管理施設モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	平戸市山田地区活性化センター
	所在地	平戸市生月町山田免712番地1
	所管課	農林整備課
指定管理者	名称	山田地区自治会
	所在地	平戸市生月町山田免712番地1
	業務内容	(1)地域活動促進のための施設及び設備の提供・管理 (2)その他必要な管理運営業務
ホームページURL		
指定期間		令和4年4月1日～令和8年3月31日

2 施設の利用状況等について

項目	令和3年度	令和4年度	年度	年度	年度
開館等日数(日)	163	181			
利用者数(人)	3,309	3,383			
前年度比(人)	-	74			
前年度比(%)	-	102.2			
利用料金(千円)	177	183			
前年度比(千円)	-	6			
前年度比(%)	-	103.4			

※その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

3 施設の収支状況について

単位:千円

項目		令和3年度	令和4年度	年度	年度	年度
収入	指定管理料	899	863			
	料金収入	177	183			
	自主事業収入					
	その他の収入	137	133			
	計	1,213	1,179			
支出	人件費					
	維持管理経費	1,208	1,168			
	自主事業経費					
	その他の経費	5	11			
	計	1,213	1,179			
収支(収入-支出)		0	0			

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート(実施時期や具体的な方法など)
未実施。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
・台風接近時の避難所開設の要望を受け、2回の避難所開設を行った。 ・小会議室の空調が正常に作動していなかったため、点検、調査を行った。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など(取組の内容、効果など)
・新型コロナウイルス感染症対策で、非接触型のアルコール消毒、ハンドソープを設置した。 ・トイレスリッパにカビが散見されるなど非衛生的であったため、新品に交換した。 ・避難所開設時のLEDライト、就寝用ヨガマット、ポータブル電源を設置した。

5 経費削減のための取組

具体的な取り組み内容
・電気料削減のために施設のLED化について要望を行い、改修工事が図られた。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
予定以上の利用により、適正な管理運営を図ることができた。 施設の点検管理と定期的な清掃に努め、利用者目線で施設の維持管理を引き続き行って参りたい。

7 所管課による総合評価(太枠にS~Bの3段階で評価を記入)

市民サービスの向上
昨年度に引き続き、コロナ感染拡大防止による三密対策の実施及びコロナ感染症消毒材等の設置による感染防止措置により利用者の安全性が確保され、適正な施設運用がなされていた。
経費削減の取組
照明のLEDへの改修要望により経費節減が図られた。
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価
適切な施設管理がなされているので改善事項は無し。

総合評価

A

※評価基準

- S: モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等より優れた指定管理業務を行っている。
- A: モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B: モニタリングチェックシートにおいて、「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。